平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	14	事業No.	354		
事務事業名	後期高齢者医療制度事業	会計	後期高齢者医療特別会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名	保健課	開始	H20	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画			
	法令・例規等	○		高齢者の医療の確保に関する法律、同施行令、同施行規則等

事業目的		
	対象	65歳以上認定者と75才以上高齢者
	意図	収納率を上げることにより安定的な財源確保を行い、対象への適切かつ継続的な保険給付につなげます。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	県内全市町村が加入して設立された長野県後期高齢者医療広域連合で運営される高齢者の医療制度です。財源は、本人保険料1割、若い人からの支援金4割、公費5割。保険料は、県内統一の料率で所得による軽減措置があります。 保険給付、保険資格の管理等の業務は、長野県後期高齢者広域連合で行われる。市では、保険料徴収、各種申請受付、制度PRを受け持ちます。 市の会計は、特別会計を設置し、保険料の徴収及び一般会計からの繰入金で広域連合負担金をまかないます。

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	1　保険料の徴収	人件費	25,457
		一般管理費	2,039
		賦課徴収費	7,540
	2　各種申請・届出の受付、入力、広域連合への送付	後期高齢者医療広域連合納付金	1,267,064
		保険料還付金	2,000
		予備費	100
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	被保険者数	人	18,000	18,000		
	保険料収納額	千円	992,450	992,450		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	1,304,200	平成26-27年度の保険料は均等割額40,347円+所得割率8.10%　上限57万円 平成28-29年度の保険料は均等割額40,907円+所得割率8.30%　上限57万円 保険料は、7，5，2割の軽減があり、軽減分として3/4が県から基盤安定として交付されます。市の持ち出しは1/4です。 その他財源=保険基盤安定繰入金+保険料還付金
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	309,748	
	一般財源	994,452	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	20	1	1	1	1	1	25,457 0	人件費
2	20	1	1	1	10	1	2,039 0	一般管理費
3	20	1	2	1	10	1	7,540 0	賦課徴収費
4	20	2	1	1	10	1	1,267,064 0	後期高齢者医療広域連合納付金
5	20	3	1	1	10	1	2,000 0	保険料還付金
6	20	4	1	1	10	1	100 0	予備費
7								